

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回 所沢市保健医療計画推進委員会
開 催 日 時	平成30年2月15日(木) 19時00分 から 20時50分
開 催 場 所	所沢市保健センター 301会議室
出 席 者 の 氏 名	※別紙 「所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿」のとおり
欠 席 者 の 氏 名	
説明員の職・氏名	
議 題	(1) 平成28年度所沢市保健医療計画総合評価の確定について (2) 平成28年度所沢市保健医療計画評価結果報告書の確定について (3) その他
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ ・ 資料1 平成28年度所沢市保健医療計画総合評価一覧(案) ・ 資料2 平成28年度所沢市保健医療計画評価結果報告書(案) ・ 資料3 評価結果報告書意見シート ・ 参考資料 平成28年度所沢市保健医療計画取組状況評価シート(抜粋)
担 当 部 課 名	<p>健康推進部 部 長 青木 千明 次 長 岸 健次 センター長 須田 浩美 保健医療課長 前田 広子 保健医療課副主幹 伊東 宏征 保健医療課主任 高橋 淳</p> <p>事務局 健康推進部保健医療課 電話：04(2998)9385</p>

※別紙 所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿

No.	所 属	氏 名	出欠	備 考
1	公募委員	渡辺 佳嗣	○	
2	公募委員	浜松 重喜	○	
3	公募委員	前園 志穂	×	
4	公募委員	荒木 祐美子	○	
5	所沢市医師会 会長	京谷 圭子	○	※委員長
6	所沢市歯科医師会 会長	田中 利幸	○	
7	所沢市薬剤師会 顧問	斉藤 祐次	○	
8	所沢市柔道整復師会 会長	原島 恵知夫	○	
9	所沢市鍼灸師会 会長	片居木 茂行	○	
10	所沢市母子愛育会 会長	浦野 きよ子	×	
11	所沢市食生活改善推進員協議会 会長	牛窪 日出子	○	
12	所沢市スポーツ推進委員会 会長	宮寺 敏雄	○	
13	所沢市社会福祉協議会 事務局長	二上 清次	○	
14	早稲田大学 教授	扇原 淳	○	※副委員長
15	知識経験者	笹原 文男	×	
16	狭山保健所 所長	川南 勝彦	○	
17	狭山保健所 副所長	谷戸 典子	○	
18	埼玉西部消防局 所沢中央消防署参事兼消防管理課長	大河原 治平	○	
19	市民医療センター長	藤塚 聡	○	

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	（開会）
事務局	<p>本日の委員会ですが、委員 19 名のうち出席者が 16 名で、過半数を超えておりますので、所沢市保健医療計画推進委員会条例第 6 条第 2 項の規定により、委員会が成立いたしましたことをご報告申し上げます。</p> <p>開会にあたりまして、京谷委員長よりあいさつをお願いいたします。</p>
委員長	（あいさつ）
事務局	（配布資料の確認）
委員長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、「議題（1）平成 28 年度所沢市保健医療計画総合評価の確定について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料 1 に基づき説明）</p> <p>【資料 1 概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 資料 1 は、前回の委員会でいただいた意見をもとに事務局で修正し、その後、再度委員の方に確認依頼を行った結果をまとめたものである。 ▶ 前回の委員会後に総合評価の見直しをした箇所は全体で 13 箇所である。見直しをした箇所については、見直し理由を記載している。 ▶ 見直しをした総合評価と見直し理由を中心に本日の委員会で確認していただき、総合評価及び見直し理由の確定をお願いしたい。 ▶ 第 1 章 第 4 節小項目（3）の目標指標に対する平成 28 年度実績については、平成 26 年度とのデータの取り方に相違があったため、前回の委員会後に見直しを行い、同じく第 1 章 第 1 節小項目（4）及び（5）と同じく「－」としている。
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>資料 1 の変更点について、今日の委員会で個別に確認を行っていくということでしょうか。また、評価を変更した箇所ではないのですが、「第 1 章 第 1 節健康づくり 小項目（1）乳幼児期」の総合評価について、</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>前回の会議でも触れましたが、目標指標の達成度が㊤であったため総合評価も㊤となっていますが、この点についてもこの委員会で確認をお願いします。</p>
事務局	<p>ただいまご質問のありました、変更した箇所について、参考資料にあるとおり、総合評価を変えた箇所については、取組状況評価シートの委員会コメント欄へ見直し理由を記載したものを公表する予定であるため、この委員会で個別に確認していただければと考えています。</p>
委員	<p>わかりました。それと、先ほどの小項目（１）乳幼児期の総合評価はこの委員会で変更なしということであればそのままが良いと思います。</p>
事務局	<p>乳幼児期の目標指標と総合評価についてご意見をいただきました。市評価として㊤とした理由ですが、乳幼児の心身の発育と発達のためには正しい生活リズムを身につけることが重要になりますが、いわゆる夜型の生活リズムなど様々な事情から正しい生活リズムを身につけることが難しいということを課題として認識しており、乳幼児健診等での周知を図った結果、平成２８年度の実績値は平成３１年度の目標指標の数値を上回ったため、㊤としたものです。</p>
委員	<p>保健医療計画を見ると、第１章 第１節の乳幼児期については０歳から６歳までのこれから成長していく中で、食生活や正しい生活リズムをしっかり学んでもらいたい、保護者に対しても啓発しようというものであり、それらをPRする中で目標指標の数値が目標を大きく上回ったということであり、その他も十分に浸透しているだろうとみて、㊤としたものだと思います。</p>
委員長	<p>ほかにご意見はございますか。</p>
事務局	<p>資料１について、総合評価を見直した箇所には、それぞれ見直し理由を記載しておりますが、該当箇所についてご確認をお願いいたします。</p>
委員	<p>第１章 第１節（４）中年期、（５）高年期は目標指標の数値が取れなかったとありますが、来年度は取れるのでしょうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	計画期間中に数値が取れるようにいたします。
委員長	健康まつりや健康推進月間だけでは全市民への普及は難しいと思いますので、もう少し地域を区切って市内全域で推進していければ良いと思いますが、市民目線としてはいかがでしょうか。
委員	目標指標の作成の仕方が難しいと思います。活動していこうというのはわかるのですが、数値で評価しようとした時に、それに対して委員として良い悪いと言いき辛い立場であると思います。
委員長	4年間の中で評価を上げていこうとする場合、市として何か方法はお考えでしょうか。
事務局	目標指標に対する達成度については、市民意識調査で取った数値です。同じ方法で数値を取るのが適正だと思いますので、計画期間の4年間の中で市民意識調査の質問項目にできるよう考えております。
委員	今のところですが、数値が取れなかったということは、来年度以降の評価の際には毎年評価はBということでしょうか。
事務局	今回の評価が基準となりますので、仮に29年度の取組状況があまり変わっていないということであれば、評価が下がる可能性もあります。同様に28年度よりも充実した取組みであればAになる可能性もあると思われます。
委員	そうしますと、評価を上げていく取組みを行っていくと思いますが、さらに充実させていくということでもよろしいでしょうか。
事務局	その通りです。
委員	目標指標の集計というのは、自動的に集まるデータではないということでしょうか。あらためて集計するとなると大変な作業なのではないでしょうか。
事務局	ただいまのご質問ですが、目標指標の立て方にもよりますが、今確認いただいている目標指標は、元々が市民意識調査を通してデータを集めているものです。もう一度数値を出そうとする場合、平成28年度の実績では目標指標の数値が取れなかったものです。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>そうすると、第1章 第1節（4）中年期、（5）高年期の目標指標は、定期的に健康診査を受けている人の割合なので、健康診査実施機関に対して調査を行う必要があるということでしょうか。</p>
事務局	<p>市民に対して、市民意識調査を通して実施するものになります。</p>
委員	<p>わかりました。市民意識調査を毎年行うことは難しいのでしょうか。</p>
事務局	<p>先ほどもありましたが、計画期間の4年間の中で市民意識調査の質問項目にできるよう考えております。</p>
委員長	<p>ほかにご意見はございますか。</p>
委員	<p>計画の最終年度である31年度で調査をして、目標の数値に達成しているか確認するのでしょうか。</p>
事務局	<p>先ほども申し上げましたとおり、4年間の計画ですので、計画期間中に行います。</p>
委員	<p>31年度かその前に調査をして、目標に達しているかを確認するということでしょうか。</p>
事務局	<p>その通りです。</p>
委員長	<p>他にご意見はございますか。 なければ、第1章 第1節（4）中年期、（5）高年期の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第1章 第2節（1）及び（2）の確認をお願いします。</p>
委員	<p>評価をD⁺ からC⁺ へ変更することで良いと思います。 第1章 第2節（1）の目標指標である「この地域で子育てをしたいと思う親の割合」ですが、これは第1章の第2節「母と子の健康」になりますが、この目標指標が変動する理由は医療計画だけではなく、行政全体の総合的な評価になると思いますので、必ずしも医療計画が上手くいっていないということではないと思います。総合評価はD⁺ とありま</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>すが、見直し理由を受けて評価をC⁺ とすることに賛成します。</p> <p>ありがとうございました。他にございますか。。</p> <p>なければ、第1章 第2節（1）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、（2）の確認をお願いします。</p> <p>目標指標が100%なので、かなり厳しいと思いますが、その中でも平成28年度の実績が95.4%と達成率は低いですが、数値としてはよいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>—委員了承—</p>
委員長	<p>ありがとうございました。続けて、第1章 第3節（3）の確認をお願いします。</p>
委員	<p>総合評価をAからBへ見直すということですが、第3節（3）が次世代に伝えたい食文化であり、目標指標は料理講習会を開催したので、Aという評価です。平成26年度も開催しているため、現状維持だと思いますが、食育に関係する団体からの委員もいらっしゃるの、団体の活動が評価された上で、現状維持が評価されてBということですので、意見を伺い、決定すれば良いのかなと思います。</p>
委員	<p>目標指標についてですが、現在は核家族の世帯が多く、また、三世代で募集しても全員が市内に住んでいないと料理教室への参加が断られてしまうケースがあります。ですので、そういったところを緩やかにしていただければと思います。あとは、生活習慣病、減塩運動、野菜一皿運動に力を入れています、会員の高齢化もあり、保健センターやまちづくりセンターへ行くのが難しくなっていますので、会場までもっと来られる状況になればもっと活動できると思っています。</p> <p>目標指標にある料理教室はもっと力を入れたいのですが、なかなか難しい部分があります。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。何か意見はございますか。</p>
委員	<p>三世代料理教室は、三世代の中で市内在住の方がいれば申し込めるといふことでしょうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	先ほどお話ししたとおり、市外の方がいると三世代が繋がらないということで、断ったケースがあります。
委員長	一つの家族の中に、三世代がいないと申し込めないということでしょうか。
委員	そのように聞いております。
委員長	広く解釈して、市外の方がいても参加できるようにすれば、もっと参加も増えるのではないのでしょうか。
委員	小項目が「次世代に伝えたい食文化」とあるので、伝えられる方が市内に住んでいれば良いと思います。
委員	<p>現状維持で評価がBということになると、評価を上げていくためにはどうするのかを考えなくてはいけないと思います。</p> <p>例えば、先ほどの意見の中で、市外の方がいても申し込めたり、保健センターに来てもらう方法を考える、もしくは保健センター以外のところでも開催するというのを、次年度以降に検討していく方向で評価を上げていくことを検討しても良いと思います。現状維持のままでは来年度もBのままになってしまうと思いますので、評価を上げる方法を検討していければ良いと思います。</p>
事務局	いただきましたご意見につきましては、担当に確認いたしまして、何とか参加者が増えるようにしたいと思います。
委員長	開催する場所が保健センターでは集まりにくいという意見がありましたので、市内には各地区に地域包括支援センターがありますが、それくらいの規模で開催すればもっと参加者が集まるのではと思います。
事務局	ありがとうございます。
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。。</p> <p>なければ、第1章 第3節（3）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第4節（3）の確認をお願いします。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>国の指標に基づき目標指標を定めており、また、ご承知のように80歳で自分の歯を20本以上維持しようという8020運動がありますが、これを目標としている意味は、自分の歯で何でも噛めるということです。例えば、80歳の時点で20本以上自分の歯がある人の割合は毎年増えていて、厚労省の調査でも50%を超えているように、着実に何でも食べられるという口腔機能の維持及び向上が実感として把握しています。</p> <p>毎年、「8020良い歯の表彰」を行っていますが、参加者も年々増加しており、市民の方においても口腔機能を維持している年配の方も増えています。また、40歳以降の方を対象に行う「成人歯科検診」の参加者データからも着実に向上していることを把握しております。</p> <p>その他の事業として、65歳以上の方を対象とした、「元気歯つらつ教室」や高齢者向けの歯科に関する講座を実施していますので、見直し理由のとおり総合評価はBで良いと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。</p>
委員	<p>見直し理由には、「取組状況から事業を継続的に進めていると判断し」とありますが、具体的な内容の記載があると良いと思います。</p>
事務局	<p>具体的な取組状況については取組状況評価シートに記載しております。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。。</p> <p>なければ、第1章 第4節（4）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第2章 第1節（1）及び（3）の確認をお願いします。</p> <p>一点確認ですが、（3）の目標指標ですが割合を減らすということによろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>その通りです。</p>
委員	<p>第1節（1）のがんですが、前回の会議で担当課の職員から取組みについて説明をいただき、評価はDとありますが、取組みを検討中、または実施中であるため達成割合が低いとのことでしたので、見直し理由のとおり評価はCとして良いと思います。</p> <p>（3）の糖尿病については、率をみると、26年度の実績に比べて28年度は増えてしまっています。人口の変動も含まれるため一概には評</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>価できませんが、28年度の実績からするとD評価で仕方ないと思いますが、新たな取り組みと行っていること、また、平成31年度に向けて国も糖尿病重症化予防等を進めており、今後、一定の数値が出ると思いますのでD+評価で良いと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。</p>
委員	<p>（3）の糖尿病ですが、埼玉県で取り組んでいる糖尿病重症化予防に所沢市も参加していると思いますので、そこも含めていただきたい。また、特定保健指導も重要ですので、特定健診を受けて、特定保健指導につなげて指導率を上げていかないと、目標指標の達成は難しいと思いますので、そうした点も含めていただければと思います。</p>
委員長	<p>（1）の大腸がん検診の受診率ですが、容器を郵送して、直接持参してもらう方法でしょうか。回収率が低いと思いますが、検診の容器代も医師会の負担となっているので、受診率が上がる方法を考えていただければと思います。</p>
事務局	<p>ただいまのご意見については、把握しています。現在、医師会の担当理事の先生と調整をしているところでございます。</p>
委員長	<p>検診を申し込んだものの、直接持ってこられない方が多いと思いますので、検討をお願いします。</p> <p>他にございますか。</p> <p>なければ、第2章 第1節（1）及び（3）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第3章 第3節（1）の確認をお願いします。</p>
委員	<p>（1）地域医療の充実の中で求められているものは、看護専門学校の就職率だけではなく、地域医療そのものだと思います。地域包括ケアシステムの構築や市民医療センターと連携して市民の健康を守っていくことが最終的な目標になっているはずですが、今回は指標として看護専門学校卒業生の市内就職率となっており、そこについてはC評価となっていますが、医療従事者として感覚的には非常に進んできているなど感じていますので、28年度としては評価をC+として最終的には全体をみて評価を決めれば良いと思います。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	ありがとうございました。他にございますか。
委員	細かいことなのですが、見直し理由にあるICT化による医療情報の連携とはどういった意味でしょうか。
委員長	医療従事者の間で横の連携が非常に重要になっており、電話やFAXではなく直接ICTを活用して連絡を取り合い、所沢市では「絆ネットところ」と呼んでいる、メディカルケアステーション（MCS）というシステムを利用して互いの連絡を取りやすくするシステムを医師会で構築しています。
委員	そうすると、見直し理由には医療情報の「連携」とありますが、「共有」の方がよいと思います。
委員長	共有することで連携が取れると考えていますので、よろしいでしょうか。これはかなり進んでいると思いますが、今はまだ医療者間だけですので、これからどんどん広げていく予定です。
委員	わかりました。
事務局	今の部分につきましては、ご意見を踏まえて調整させていただければと思います。
委員長	今までの電話やFAXに比べてICTすることで、医師とコンタクトを取りやすいということにより連携しやすくなると思います。
委員	連携して情報を共有しているということでしょうか。
委員長	その通りです。 ICT化の基礎が出来てきており、今後より進んでいくものだと思います。
委員	医師の方も診療もあるため電話やFAXよりICTを活用する方が効果的なのではと思います。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。。</p>
	<p>なければ、第3章 第3節（1）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第4章 第1節（3）の確認をお願いします。</p>
委員	<p>医療センターでの受診者数は前年度に比べ増加していることから、C</p>
	<p>で良いと思います。目標指標のパーセントが高いか低いかということももちろんありますが、現状の実績を良しとしているわけではなく、見直し理由にもありますが、受診者全体を精査しているもので、市民医療センターで受けなくてはいけないものではなく、そのフォローをしっかりとっていくということです。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。。</p>
	<p>なければ、第4章 第1節（3）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第2節（1）の確認をお願いします。</p>
委員	<p>目標指標は歯科診療所あおぞらの障害児者歯科診療の受診者数で評価</p>
	<p>をしています。診療時間が限られていること、また、一人当たりにかかる診療時間が決まっています。障害児者歯科診療については、従来</p>
	<p>の木曜日のみの診療では目標指標を達成することは難しかったことがあります。歯科は機材を使用するため、機材の滅菌や消毒など、一人当たり</p>
	<p>に掛かる時間も増えるという厳しい状況がありましたので、見直し理由にもあるとおり、日曜日にも診療できるようにしました。</p>
	<p>受診者数としては目標に対する達成率は50%を若干割っていますが、目標達成に向けて体制の改善を行っていることもあり、見直し理由</p>
	<p>にあるようにB評価でも良いと思います。</p>
委員	<p>元々として、歯科診療を受けたい方が大勢いたが、受入れ体制が十分</p>
	<p>ではなかったため、それを整えるための取組みということでしょうか。</p>
委員	<p>歯科診療所あおぞらにおいては、今年の6月で20周年を迎えます。</p>
	<p>現在、在宅要介護高齢者歯科診療、障害児者歯科診療、休日緊急歯科診療の3部門に分かれています。その中の障害児者歯科診療については、あおぞらの開設当時に子どもだった障害者の方が、そのまま受け</p>
	<p>続けていただいているケースがあり、40代、50代の方もいらっしゃる状態で、年々そうした患者が増えてきています。</p>
	<p>例えば、治療が終わって、もう終わりではなく、一度口腔内を良い状態にした</p>
	<p>らそれを維持していくために定期的に点検をしたり、メンテナ</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>ンスを行う診療の体系になっています。特に障害児者の方は自己管理が難しい面もありますので、定期的なメンテナンスが必須になっています。痛いから治療するということもあります。基本的にはメンテナンスを続けている結果、治療の枠が足りなくなってしまう、診療日を増やしたということです。</p> <p>主に具合が悪い方が受診すると思っていましたので、具合が悪い人を増やすことが目標なのかと捉えていましたが、今の説明で違いがわかりました。</p>
委員	<p>先ほど委員の方からお話しをいただきました、高齢者の方や障害者の方が長く歯科に関して、治療を受けていることだけではなく、メンテナンスを受ける患者の方が増えていることを、どこかに記載してはどうでしょうか。第4章は市の公立医療機関の役割ですので、ほとんどの方が、この目標指標をみると治療に来るというイメージを持たれると思います。歯科保健は重要視されており、高齢者の方や障害者の方が生活の質を上げるためにもきちんと治療以外にもメンテナンスとして受けられる場所が確保されて受診者も増えていることは、とても意義があることだと思います。</p>
事務局	<p>いただきましたご意見を踏まえ調整させていただきます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。。</p> <p>なければ、第4章 第2節（1）の総合評価は資料のとおりとし、続けて、第6章 第1節（1）及び第7章 第2節の確認をお願いします。</p>
委員	<p>第7章 第2節の目標指標になっている指標の達成状況ですが、31年度の目標が100%となっていますが、継続とした方が良いと思います。</p> <p>毎年度、目標や進捗状況の管理を行っていますので、平成28年度実績も会議を開催し、引き続き継続しており、現状維持だと考えますのでB評価で整理はつくのではないかと思います。</p>
事務局	<p>第7章 第2節につきましては、委員の皆様にご検討いただき、了承をいただけるならば、ただいまご意見がありましたような形が適切ではないかと考えますので、ご検討いただければと思います。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>保健医療計画をみると、第7章 第2節の目標指標は各節の指標の平均達成率100%を目指すとありますが、推進委員会等で目標や進捗状況の管理を行っており、第7章だけで評価をするというわけではないので、先ほどの委員の意見で良いと思います。</p>
事務局	<p>ただいまのご意見を踏まえまして、次期計画につきましては、わかりやすい標記の仕方を検討させていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にございますか。。</p> <p>なければ、所沢市保健医療計画の平成28年度の総合評価は、資料1のとおりとし、最終的な総合評価として確定いたします。</p> <p>それでは、続けて「議題（2）平成28年度所沢市保健医療計画評価結果報告書の確定について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料2に基づき説明）</p> <p>【資料2概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 評価結果の内容をよりわかりやすくするため、取組状況評価シートよりも構成を簡略化したものになっている。 ▶ 最初のページには計画の推進や評価方法について記載している。 ▶ 1ページ目の（3）総合評価基準について、定量的・定性的な目標指標の評価を行うため、C及びD評価の判断基準を変更している。 <ul style="list-style-type: none"> 【C評価】変更前…研究・検討中（実施までに至っていないもの） 【D評価】変更前…未実施 ▶ 2ページ目以降が評価結果報告書の本文となっており、主な取り組みには、取組状況評価シートの中から、抜粋したものを掲載している。 ▶ 各節または小項目に委員会コメントを掲載している。 ▶ 評価結果報告書の様式やコメントについてご確認をお願いしたい。
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問・ご意見がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>評価結果報告書の1ページ目の（3）総合評価基準をみると、表中に判断基準という標記があるので、どちらかに統一した方が良いと思います。</p>
委員	<p>総合評価を出すための判断をしたということだと、基準という表現を修正してはどうでしょうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	評価と判断は意味合いとして近いと思いますので、表中の判断基準を総合評価にしてはどうでしょうか。
事務局	ただいま、いくつかご意見をいただきましたので、わかりやすい標記に修正いたします。
委員長	他にご意見ありますか。
事務局	平成28年度の総合評価を公表するにあたり、「評価結果報告書」、「取組状況評価シート」、「会議録」のほか、評価が一覧でわかる資料の4点を市のホームページへ掲載する予定です。
委員長	それでは、「議題（3）その他」に移ります。 事務局からお願いします。
事務局	事務局から2点ございます。一つ目は、評価結果報告書の公表は3月下旬を予定しております。二つ目は、第1回の推進委員会を5月下旬を予定しております。日程が決まりましたらあらためてご連絡させていただきます。 また、平成30年度には第2次保健医療計画策定にあたり、無作為抽出によるアンケート調査を予定しております。
事務局	以上で本日の議事は全て終了いたしました。 全体を通して何かありますでしょうか。 無いようであれば、事務局にお返しいたします。
事務局	ありがとうございました。 本日が平成29年度最後の委員会となりますので、健康推進部長よりごあいさつ申し上げます。
事務局	（あいさつ）
事務局	最後に副委員長よりごあいさつをお願いいたします。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
副委員長	<p data-bbox="469 277 616 309">（あいさつ）</p>
事務局	<p data-bbox="481 421 823 452">ありがとうございました。</p> <p data-bbox="481 465 1267 497">今年度の保健医療計画推進委員会は本日が最後となります。</p> <p data-bbox="453 510 1398 595">以上を持ちまして、第3回所沢市保健医療計画推進委員会を閉会いたします。長時間にわたり誠にありがとうございました。</p> <p data-bbox="469 658 555 689">（閉会）</p>